令和 6（2024）年度入学者選抜小論文試験問題（後期）

各受験生は指定の問題に解答すること

注　意　事　項

1. 監督者の指示があるまで，この冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は全部で 31 ページあり，第 1 ～ 11 ページは下書用紙です。下書用紙は切り離してはいけません。
3. 解答用紙は，問題冊子と別に印刷されているので，誤らないように注意しなさい。
4. 解答は，必ず解答用紙の指定された欄内に**横書き**で記入しなさい。
5. 各解答用紙には，受験番号欄が 4 か所ずつあります。それぞれ記入を忘れないこと。
6. 解答用紙は，記入の有無にかかわらず，机上に置き，持ち帰ってはいけません。問題冊子は持ち帰りなさい。
7. 落丁または印刷の不鮮明な箇所があれば申し出なさい。

問題Ⅰ　（後期・共通）

下　書　用　紙

設問 1

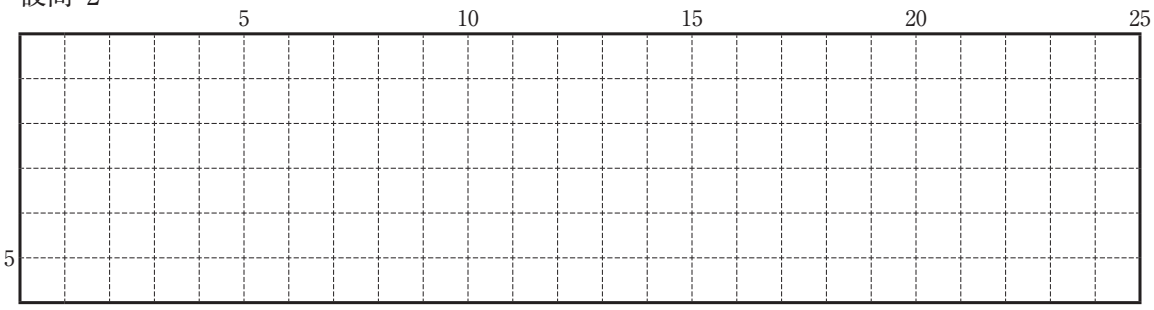
5　10　15　20　25

（100 字）

問題Ⅰ　（後期・共通）

下　書　用　紙

設問 2

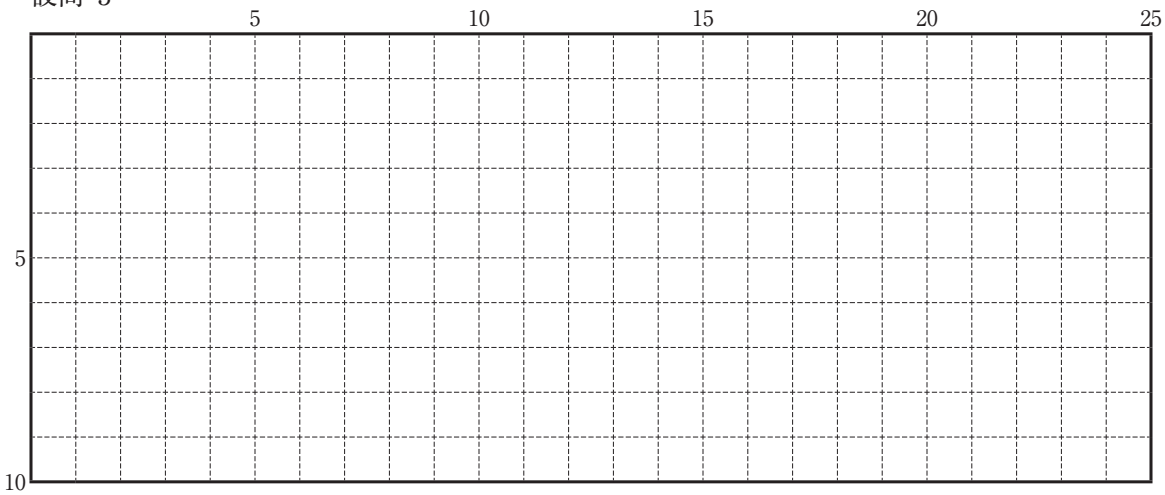


（150 字）

問題Ⅰ　（後期・共通）

下　書　用　紙

設問 3

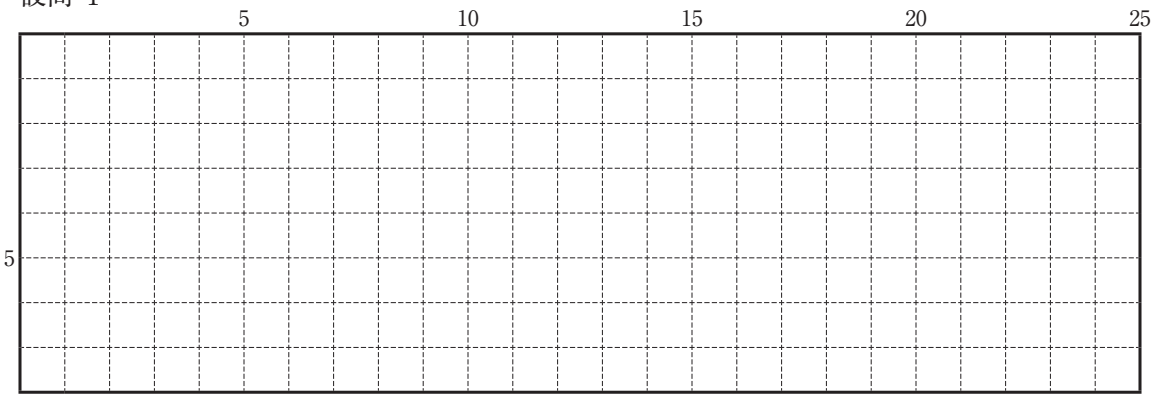


（250 字）

問題Ⅱ　（後期・医学科）

下　書　用　紙

設問 1

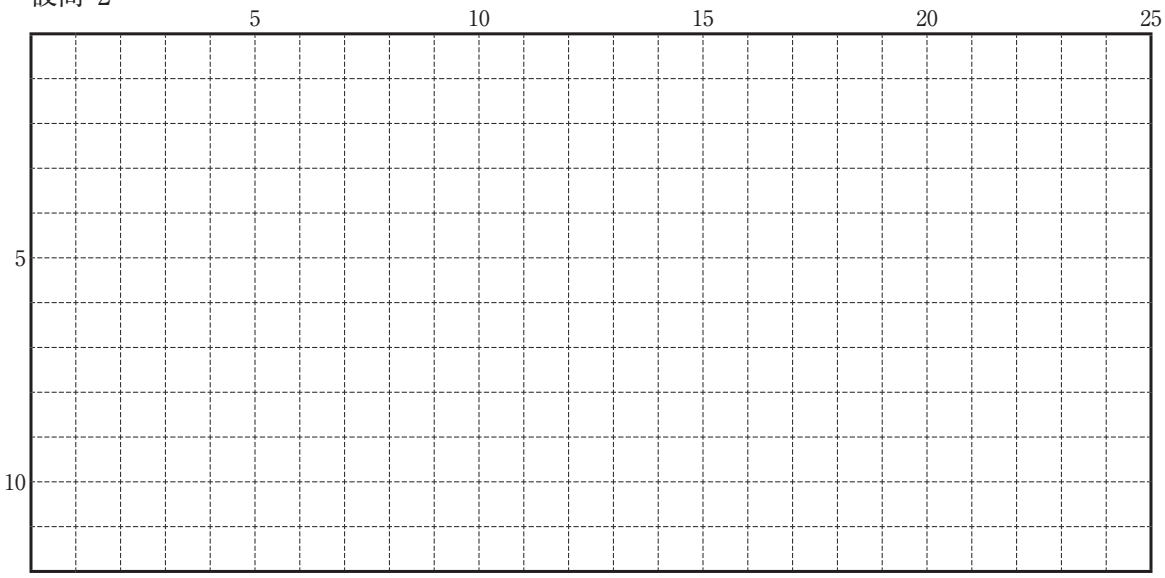


（200 字）

問題Ⅱ　（後期・医学科）

下　書　用　紙

設問 2

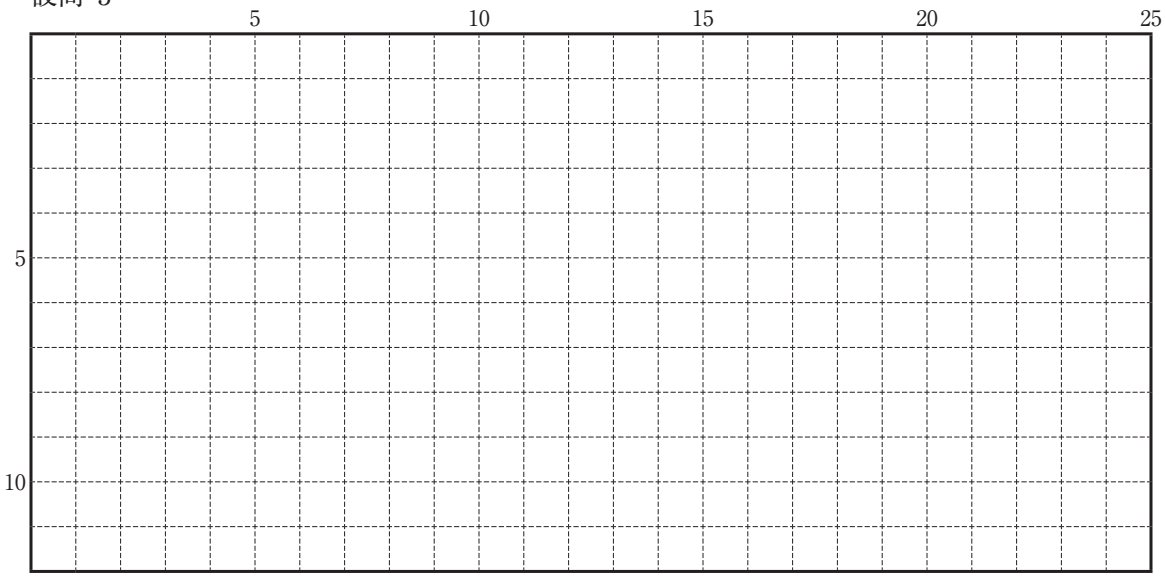


（300 字）

問題Ⅱ　（後期・医学科）

下　書　用　紙

設問 3

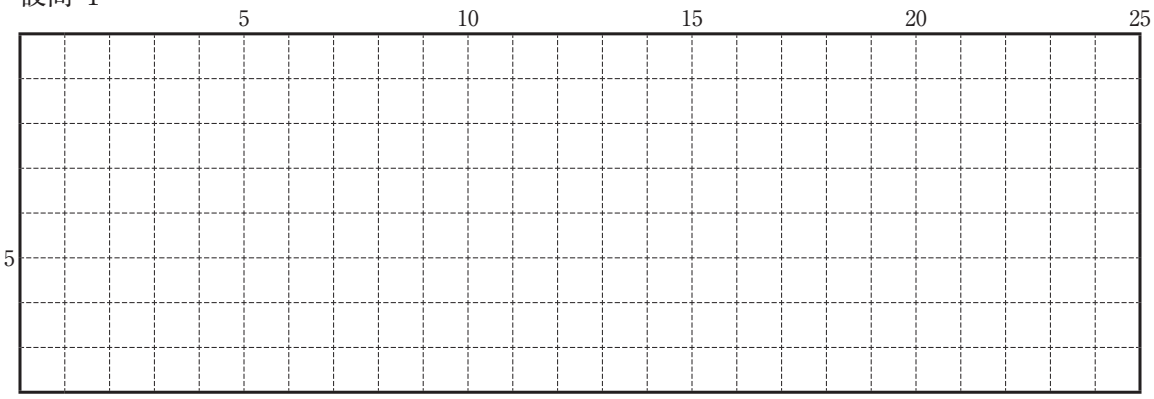


（300 字）

問題Ⅱ　（後期・歯学科）

下　書　用　紙

設問 1

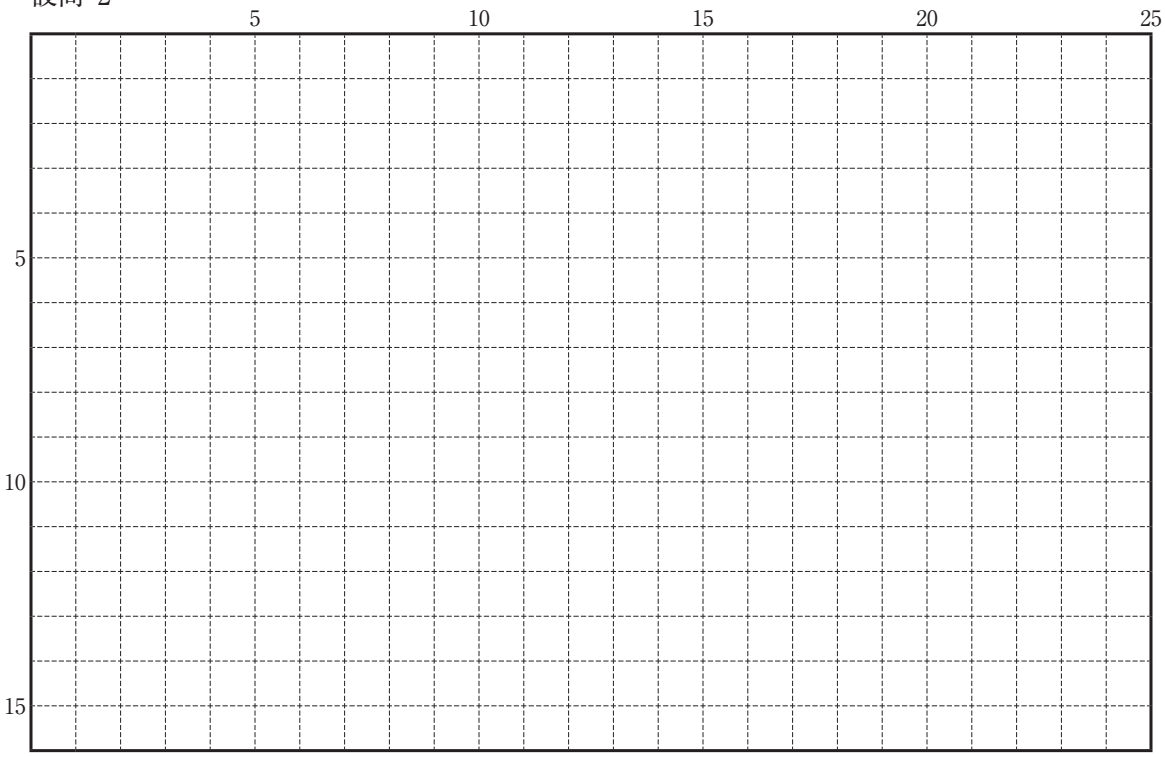


（200 字）

問題Ⅱ　（後期・歯学科）

下　書　用　紙

設問 2



（400 字）

問題Ⅱ　（後期・保健衛生学科検査技術学専攻）

下　書　用　紙

設問 1

①	②

問題Ⅱ　（後期・保健衛生学科検査技術学専攻）

下　書　用　紙

設問 2

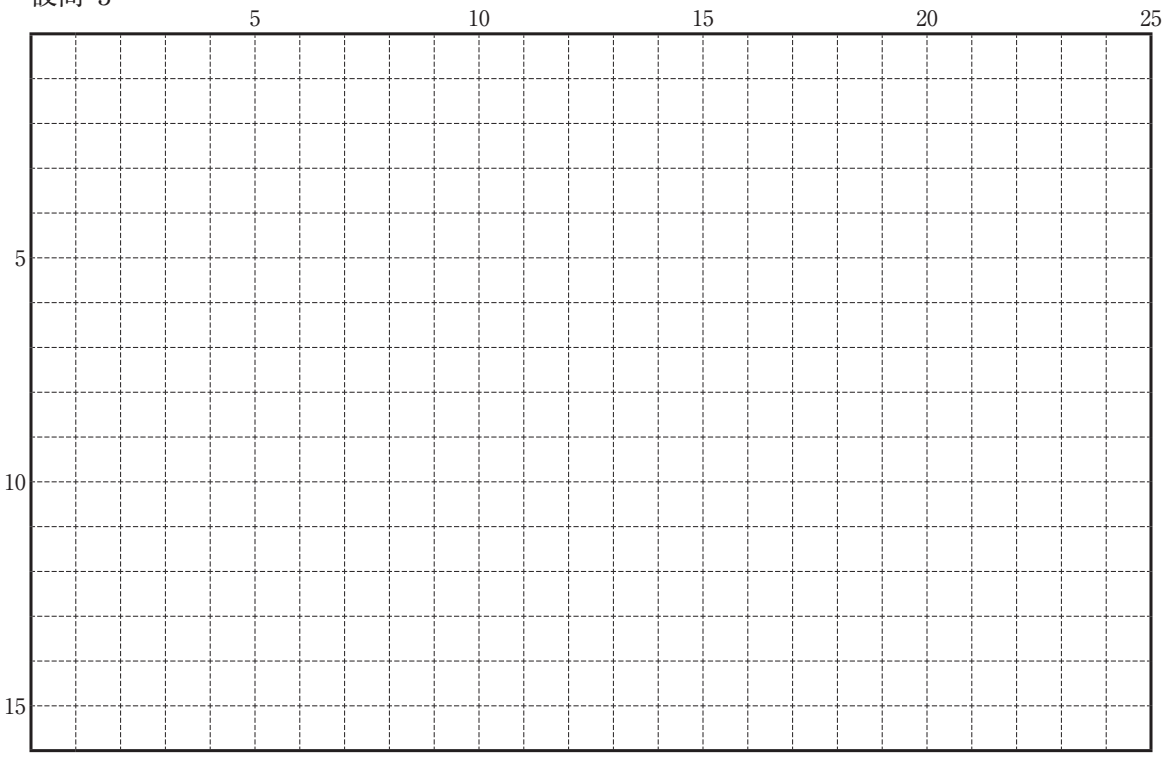
5　10　15　20　25

（100 字）

問題Ⅱ　（後期・保健衛生学科検査技術学専攻）

下　書　用　紙

設問 3



（400 字）

問題Ⅰ（医学科・歯学科・保健衛生学科検査技術学専攻共通問題）

次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

（池上　彰著『相手に「伝わる」話し方』二〇〇二年より）

設問1

傍線部①「それって、子どものケンカみたいだね」と言った理由を説明しなさい（一〇〇字以内）。

設問2

傍線部②「しかし、言葉の力だけで、悲惨さ、問題の根の深さを表現し、子どもに理解させることはできなかったのか。私は、その後もどうすべきだったのか、考え続けています」というのはなぜですか。筆者の考えをふまえて答えなさい（一五〇字以内）。

設問3

傍線部③「情報を正しく、しかも相手の気持ちを損なわずに伝えるコツは何か」について、本文を読んだ上で、あなたの考えを述べなさい（二五〇字以内）。

問題Ⅱ（医学科問題）

次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

（桐野高明著『医療の選択』二〇一四年より）

設問1

傍線部①「著しく明瞭さを欠いたイエス」とはどのようなことか説明しなさい（二〇〇字以内）。

設問2

傍線部②「キーワード」として挙げられている四つの言葉を用い、日本の医療提供体制について、その問題点も含めて説明しなさい（三〇〇字以内）。

設問3

急速に進む高齢化に伴い、日本において必要となる医療の改革についてあなたの考えを述べなさい（三〇〇字以内）。

問題Ⅱ（歯学科問題）

次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

（上田紀行著『生きる意味』二〇〇五年より）

設問1

「数字信仰からＱＯＬ社会へ」という主張はどのような社会背景から生まれたのか、本文を踏まえて説明しなさい（二〇〇字以内）。

設問2

本文中に使用されている「侵襲性」と「ＱＯＬ」という言葉を用いて、現代の医療の問題を克服するための方策について、あなたの考えを説明しなさい（四〇〇字以内）。

問題Ⅱ　（保健衛生学科検査技術学専攻問題）

次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

この箇所については、著作権の都合上、ホームページで公開しておりません。

（仲野　徹著『こわいもの知らずの病理学講義』二〇一七年より）

設問1

本文中の空欄①に適切な文字式、空欄②に適切な整数（小数点以下を四捨五入）をそれぞれ答えなさい。

設問2

傍線部「こういう側面」について、本文の内容に則して説明しなさい（一〇〇字以内）。

設問3

本文を踏まえ、医学的な検査に関わる医療人として留意すべき点について、あなたの考えを述べなさい（四〇〇字以内）。